

(改訂版) 2013年10月3日

報道関係者各位

(株)ニュースダイジェスト社
愛知県機械工具商業協同組合

過去最多の出展者数となる464社・団体が出展 今年、国内最大の工作機械見本市、10月23日(水)から名古屋で開催

株式会社ニュースダイジェスト社(代表取締役社長・岩波徹)は、国内最大級の工作機械見本市メカトロテックジャパン2013(略称:MECT2013)を、10月23日(水)から名古屋市港区のポートメッセなごやで開催します。会期は10月26日までの4日間で、過去最多となる464社・団体が出展、展示規模は1747小間。国内の工作機械見本市としては、今年最大規模となります。

今回展で特徴的なのは、出展464社中124社が初出展であることです。中部圏の製造業の復調や新たな局面を期待させる動きと言えます。出展製品では、144社から合計557点(9月13日現在)の新製品が展示される予定です。参加国・地域は22カ国・地域を数えます。

テーマは「世界を支える最高技術、これが日本の底力」。日本の製造業を縁の下で支える工作機械の持つ底力を来場者の皆さま見てもらいたいとの意を込めています。毎回、世界最先端技術の実演加工に挑戦する主催者コンセプトゾーンでは、「医療」にスポットを当て、医療部品大手ナカシマメディカルの新作医療機器の製作実演のほか、これまでにない新工法の紹介、話題の3Dプリンターを超えるチタンも加工できる3D造形機の実演などを実施します。また、主催者が企画するセミナーでは、トヨタ自動車、ボーイング、東京大学などが、それぞれの分野から、ものづくりの今後について講演します。

本展の主な概要は以下の通り

【開催期間】2013年10月23日(水)～10月26日(土)

【開催場所】ポートメッセなごや(名古屋市国際展示場)

【主催】(株)ニュースダイジェスト社

【共催】愛知県機械工具商業協同組合

【入場料】大人1人=1000円、団体1人(10人以上)=500円、学生、海外来場者無料。

公式Webサイトから事前登録すると入場無料。

【出展者数】464社・団体(うち124社が初出展)※10月1日現在

【展示規模】1747小間

【参加国・地域】22カ国・地域(現地法人等含む)ドイツ、米国、台湾、英国、スイス、韓国、フランス、イスラエル、中国、デンマーク、イタリア、スウェーデン、オーストラリア、オーストリア、スペイン、シンガポール、マレーシア、オランダ、ベトナム、ロシア、ルクセンブルク、リヒテンシュタイン

【来場目標】8万人

【主な出展製品】工作機械、鍛圧・板金加工機械、射出成形機、機械工具、切削工具、工作機器、精密測定機器/試験機器、研削砥石/研磨材、油圧・空気圧・水圧機器、歯車/歯車装置、環境・安全対応機器装置、CAD/CAM/CAE、制御装置/関連ソフトウェア、産業用ロボット/物流搬送機器、洗浄機械装置、品質管理・安全・試験認証機関、新素材、マイクロマシン/ナノテクノロジー関連など

【コンセプトゾーン（主催者企画展示）】



テーマ

日本の技術を医療で活かせ!

「日本の技術を医療で活かせ!」をテーマに、医療とものづくりの接点を追求した加工実演ゾーンを1号館内に設けます。医療機器に使われるものづくり技術を実演。来場者に医療分野参入のヒントを提供します。



■実演内容

- ①手持ちの複合加工機を活かす A:手術用器具 B:骨接合プレート
- ②挑戦！新工法「磁気研磨」
- ③3D造形機で広がる可能性

①手持ちの複合加工機を活かす

A:手術用器具

医療機器大手ナカシマメディカルの新製品「股関節手術用やすり」(写真)を会場で加工実演します。鋭いダイヤモンド形状のやすりの目を3次元形状の表面に施す加工技術は必見です。

ポイント：複雑なダイヤモンド形状の加工

B:骨接合プレート

骨折や脱臼の治療に使われる骨接合プレートをイメージしたネクタイピン(写真)を製作します。見どころは、小物精密部品に対する複合加工機の活かし方。完成した製品は、来場者へプレゼントいたします。

ポイント：医療で生きる精密加工技術



②挑戦！新工法「磁気研磨」

磁気研磨は、永久磁石を埋め込んだ専用のバイトに特殊な研磨材を付け、歯ブラシのように磨くことで、平均表面粗さ 10 万分の 1mm の精度を実現でき



る新加工法です。一般的なマシニングセンタで使用でき、複雑な3次元形状にも対応可能なこの技術を応用し、大腿骨部品の研磨に挑戦します。

ポイント：マシニングセンタがナノレベルの研磨機に

③3D造形機で広がる可能性

チタン合金を使った3次元構造の人工骨をイメージしたキーホルダー（写真）を製作します。レーザー焼結と切削仕上げを繰り返し、どんな複雑な内部形状も高精度に造形。部品だけでなく金型製作への応用が進む、いま話題の3Dプリンターを超える“魔法の加工機”の可能性を追います。



ポイント：チタン合金を高精度3D造形

その他に、手術用ロボットを操作して塩の粒をシャープペンシルの芯の上に乗せる医療コーナーを設置します。

【セミナー】

交流センター3F会議ホールで10月23日、24日、25日の3日間開催。

◇聴講料金：無料 ※会場への入場料1000円は別途必要となります

◇申込方法：公式Webサイト（mect-japan.com）のセミナーページから受付

◇定員：各セミナーとも400名（先着順）

■10月23日（水） テーマ「自動車」 ニッポンのクルマづくりの底力

講演①：13：00～14：00

トヨタのモノづくり革新 ～「もっといいクルマづくり」に向けて～

トヨタ自動車 専務役員 牟田 弘文氏

講演②：14：10～15：10

価値商品、品揃え、JIT提供を実現する自動車のモジュール化戦略

日本モジュラーデザイン研究会 会長 日野 三十四氏

講演③：15：20～16：20

Creating the next value –モノづくりで、まだない価値を。–

ジェイテクト 副社長 井坂 雅一氏

■10月24日（木） テーマ「航空機」 いま、航空機産業が熱い

講演①：13：00～14：00

ボーイングが見る、旅客機市場の最新動向

ボーイング 民間航空機部門マーケティング担当 バイスプレジデント ランディ ティンゼス氏

講演②：14：10～15：10

愛知県の航空機産業の歴史とアジア No.1 航空宇宙産業クラスターの形成

愛知県 産業労働部 技監 加藤 丈雄氏

講演③：15：20～16：20

航空機製造 - 構造事業の観点から

三菱重工業 民間機事業部長 巽 重文氏 ※役職は10月1日就任予定のもの

■10月25日（金） テーマ「医療」 医療参入に必要なものとは

講演①：13：00～14：00

生産加工技術の医療分野への展開

東京大学 准教授 杉田 直彦氏

講演②：14：10～15：10

ヤマザキマザックの医療産業との関わり

ヤマザキマザック 営業技術部長 伊藤 博氏

講演③：15：20～16：20

医療分野参入事例～第二の柱の育て方

東鋼 代表取締役社長 寺島 誠人氏